

?

調査概要

調査目的：	医師のブランド想起を元に、各プロモーションの有効性を定期的にトラッキング	有効回答：	約10,000s
調査方法：	インターネット調査	調査期間：	年4回（1・4・7・10月）
調査対象：	全国の臨床医	調査主体：	株式会社インテージヘルスケア

製品想起ランキング

※医師が製品5つを想起し、各製品の印象を評価。
 下記ランキングは印象が「ニュートラル以上(ポジティブ)」のみを分析対象とする。
 ※下記結果は診療科問わずTOTALで算出（診療科等による絞込みも可）

IMPACT
TRACKSOC
SHARE OF CHANNELS2019年7月
TOTAL想起数

- 1 **タリージェ**
- 2 タケキャブ
- 3 グーフィス
- 4 サインバルタ
- 5 パルモディア
- 6 リリカ
- New** 7 アミティーザ
- 8 イベニティ
- New** 9 キイトルーダ
- 10 モビコール

New:
2019年4月
TOP10圏外 **New**

2019年7月
MR想起数

- 1 **タリージェ**
- 2 ロスーゼット
- 3 パルモディア
- 4 グーフィス
- 5 イベニティ
- 6 テリルジー
- 7 タケキャブ
- 8 ミネプロ
- 9 モビコール
- 10 エリキュース

2019年7月
ノンプロ想起数

- 1 タケキャブ
- 2 リリカ
- 3 サインバルタ
- 4 グーフィス
- 5 タリージェ**
- 6 アミティーザ
- 7 サムスカ
- 8 イーケプラ
- 9 リクシアナ
- 10 モビコール

2019年4-6月
MR宣伝回数

- 1 タケキャブ
- 2 タリージェ**
- 3 グーフィス
- 4 サインバルタ
- 5 フォシーガ
- 6 ロスーゼット
- 7 ネキシウム
- 8 スー ज्याヌ
- 9 パルモディア
- 10 リリカ

SOC2019年7月 TOTAL想起数No.1はタリージェ

全チャンネル総合で最も想起された薬剤はタリージェであった。2019年1月 ゾフルーザ、19年4月 タケキャブ、そして19年7月 タリージェと変化している。

タリージェは4月中旬発売のためノンプロ想起数は5位であるが、MR想起数では1位となっている。詳細を確認すると、特に「MR院内説明会」のチャンネル影響度が高い。

本調査結果・SOCに関するお問い合わせ ant-syndicated@intage.com

*記事本文・データ転載をご希望の際は、上記メールアドレスにご連絡ください

SOC
SHARE OF CHANNELSIMPACT
TRACKSOC
SHARE OF CHANNELSIMPACT
TRACK

	2019年7月 TOTAL想起 No.1	2019年4-6月 MR宣伝回数 No.1		2019年7月 TOTAL想起 No.1	2019年4-6月 MR宣伝回数 No.1
一般内科	パルモディア	ロソーゼット	一般外科	グーフィス	タケキャブ
循環器内科	エリキユース	エリキユース	心臓血管外科	サムスカ	エリキユース
消化器内科	タケキャブ	タケキャブ	消化器外科	タケキャブ	タケキャブ
呼吸器内科	テリルジー	テリルジー	呼吸器外科	キイトルーダ	キイトルーダ
血液内科	ダラザレックス	ガザイバ	整形外科	イベンティ	サインバルタ
糖尿病内科	トルリシティ	フォシーガ	脳神経外科	イーケプラ	イーケプラ
リウマチ科	アクテムラ	ケブザラ	乳腺外科	イブランス	リムパーザ
腎臓内科	オルケディア	オルケディア	産婦人科	ヤーズフレックス	レルミナ
神経内科	アジレクト	アジレクト	皮膚科	ネイリン	ドボベツト
			泌尿器科	ベオーバ	アーリーダ
			耳鼻咽喉科	ルパフィン	ビラノア
			精神科	レキサルティ	レキサルティ
			眼科	エイベリス	エイベリス
			小児科	モビコール	モビコール
			放射線科	ガドビスト	EOB・プリモビスト
			麻酔科	ブリディオ	タリージェ
			救急科	リコモジュリン	リコモジュリン

26診療科で“No.1薬剤”をそれぞれまとめた。
「製品想起」「MR宣伝回数」で
“No.1薬剤”の異なる診療科
は14診療科であった。

※ご興味のある方はインテージヘルス
ケア担当者までご連絡ください

本調査結果・SOCに関するお問い合わせ ant-syndicated@intage.com

*記事本文・データ転載をご希望の際は、上記メールアドレスにご連絡ください